



枕崎市

地域学校協働活動だより

令和2年9月 第1号

発行

枕崎市教育委員会
生涯学習課

枕崎市中央町 184 番地
TEL0993-72-0170

枕崎市では、これまでも地域の方々がボランティアとして子供たちの学習を支援する「学校応援団活動」に取り組んできました。

今までの「学校応援団活動」は、学校からの求めに応じて地域の方々が支援するという活動でしたが、今年度からは、幅広い地域住民等に参画してもらい、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える「地域学校協働活動」に取り組んでいます。

「地域学校協働活動」とはどのようなものなのか、活動事例を紹介しながら、定期的に市民の皆様にお知らせしていきたいと思えます。



地域学校協働活動とは？

「地域学校協働活動」とは、地域と学校が連携・協働して子供の学びと成長を支える活動のことです。今までの「学校応援団活動」を基盤としながら、地域住民が積極的に子供たちを守り育てる活動に関わってほしいという期待を込めて「地域学校協働活動」という名称になりました。

学校で地域の方がボランティアとなって行う「学校応援団活動」はもちろん、学校で行われている「職場体験学習」や「社会科見学」などの郷土教育も「地域学校協働活動」です。

また、地区公民館で取り組んでいる青少年講座、市内それぞれの地域で子供たちが関わる地域行事なども「地域学校協働活動」になります。

本市には、昔から教育を大事にし、地域全体で子供たちを育てるという風土があります。この地域の教育力を生かした「地域学校協働活動」を通して、未来を担う子供たちの成長を支えていけるものと期待しています。

～老人クラブと子ども会が合同で史跡めぐり～ 中町公民館

夏休み中の8月7日に、中町公民館の老人クラブと子ども会が合同で枕崎市内の史跡めぐりを行いました。

中町公民館には、子供たちを地域全体で見守り、育てていこうとする愛護会があり、今回は老人クラブが子ども会に声を掛けて、夏休みに史跡巡りをするようになったものです。

史跡めぐりの講師を枕崎観光ボランティアクラブの北川忠武さんをお願いし、中一公民館前の「石敢當（せっかんとう）」を皮切りに、「旧鹿籠金山郵便局舎（きゅうかごきんざんゆうびんきょくしゃ）」や「樟脳工場跡（しょうのうこうじょうあと）」など、枕崎市街地から金山・桜山地区までの12箇所の史跡をめぐりました。

子供たちからは「身近にこのような史跡があるとは知らなかった」「今日見られなかった史跡ももっと見てみたい」などの声が聞かれました。



～地域の高齢者を招き戦争体験談～ 立神小学校

立神小学校では7月28日に6年生の授業で、高齢者3人を学校に招いて戦争体験の話を聞きました。

立神地区公民館の青少年講座の一つにもなっていて、桑原武夫さん、桑原義成さん、小田弘さんが、昭和20年7月29日にあった枕崎空襲での体験などを話してくれました。

小田さんは枕崎沖に沈んだ戦艦大和や枕崎空襲の写真を上映して解説し、桑原義成さんは自宅庭に掘った防空壕を自筆の絵で解説。「当時10歳で、防空壕に家族で隠れていると米軍の飛行機が何度も旋回して機銃掃射を繰り返した。外に出たら市街地が火の海で、煙が太陽の光をさえぎるほどだった」と話しました。最後に桑原武夫さんが「戦争というものがいかに悲惨なものであるか、二度と戦争をしてはならない」と子供たちに訴えました。

子供たちも「枕崎でも空襲を受けて大きな被害があったことを初めて知った」「今の私たちには考えられないことを教えてもらった。」「戦争を乗り越えたからこそ、今の日本・枕崎があるんだと思った」などの感想を述べていました。



～地域の方の指導でからいもの苗植え～ 枕崎小学校

枕崎小学校では5月25日に4年生が「からいも探検隊」の授業を行い、山崎巳代治さんと松崎伸男さんが、学校敷地内にある畑で鍬（くわ）で畝（うね）を作ったり、竹の棒を使って苗の植え付けのやりかたを実践して子供たちに教えました。

子供たちは、交代で鍬を持って畝を作ったり、からいもの苗を竹の棒で土に植えたりと「からいも探検隊」を存分に楽しんでいました。

秋には育ったからいもを収穫して、みんなでおいしくいただく予定です。

～筆の使い方などの書写指導～ 桜山小学校

桜山小学校では5月29日に3年生の国語の授業で、筆の使い方など毛筆の書写指導を、下迫良子さんが行いました。

この日は「土」の文字を毛筆で書く指導でしたが、「筆を立てて書く」「縦の線と横の線とのバランスを考えながら書く」などの説明を行い、子供たちの手を取りながら文字を書く指導を行いました。

子供たちも真剣に筆を立てて文字を書く練習をして、綺麗な文字に仕上がっていました。



学校応援団ボランティア 募集中！ 詳しくは 生涯学習課まで TEL72-0170